

令和4年11月17日
石川県健民運動推進本部
(県民交流課内)
内線 3818
松浦・箕田

ふるさとのツバメ総調査作品コンクール、「家庭の日」川柳コンクールの入賞作品の決定
および「健民運動ふるさとづくり表彰式」の実施について

記

1 概要

(1) ふるさとのツバメ総調査作品コンクール

ふるさとの環境を見つめ、自然を愛護する心を育み、生き物への関心を高める機会となることをねらいとして毎年5月の愛鳥週間（5月10日～16日）に県内の公立小学校の6年生を中心とする児童がツバメ調査を行っている。

このツバメ調査について、調査終了後、ツバメ新聞などの「記録観察作品」、心に残ったことなどの「感想文」、ツバメの巣がある場所に貼ることで、次年度以降の調査の目印として活用する「ツバメのお宿シール」の原画を募集し、特に優れたものを入賞作品として選定した。

募集期間：令和4年5月17日～令和4年7月22日

応募総数：記録観察作品の部	4校
感想文の部	144校 2,379点
ツバメのお宿シールの部	131校 1,586点

(2) 「家庭の日」川柳コンクール

石川県健民運動推進本部では、昭和44年から毎月第3日曜日を「家庭の日」として、家族や家庭の役割について考え、温かい家庭づくりを進める「家庭の日」運動に取り組んでいる。

「家庭の日」の一層の周知と普及を図るため、小学生から一般までを対象に、家族を題材とした川柳を募集し、特に優れたものを入賞作品として選定した。

募集期間：令和4年6月6日～令和4年9月2日

応募総数：小学生の部 999人、中学生の部 350人、一般の部 122人
合計 1,471人

2 表彰式について

- | | |
|----------|---|
| (1) 概要 | ふるさとのツバメ総調査作品コンクール、「家庭の日」川柳コンクールの入賞作品を表彰する。 |
| (2) 日時 | 令和4年11月20日（日）11時～12時 |
| (3) 場所 | 県庁行政庁舎 1階 |
| (4) 被表彰者 | 別紙のとおり |

3 入賞作品の展示について

令和4年11月21日（月）まで県庁行政庁舎1階ロビーにて入賞作品を展示している。

ふるさとのツバメ総調査作品コンクール

「家庭の日」川柳コンクール

(別紙)

[記録観察作品の部]

賞	学校
最優秀賞	能美市立宮竹小学校
優秀賞	金沢市立内川小学校
佳作	小松市立今江小学校
佳作	小松市立日末小学校

[感想文の部]

賞	学校	学年	氏名
最優秀賞	小松市立東陵小学校	6年	日置 心和
優秀賞	野々市市立富陽小学校	6年	山口 翔大
優秀賞	津幡町立中条小学校	6年	倉知 ななみ
佳作	白山市立美川小学校	6年	高田 千聡
佳作	野々市市立富陽小学校	6年	櫻井 結衣

[ツバメのお宿シールの部]

賞	学校	学年	氏名
最優秀賞	野々市市立富陽小学校	6年	蟹川 琉愛
優秀賞	白山市立千代野小学校	6年	奥名 創友
佳作	野々市市立御園小学校	6年	木村 牟輝
佳作	白山市立白嶺小学校	6年	新敷 愛七海
佳作	野々市市立富陽小学校	6年	中田 実咲
佳作	能登町立鶴川小学校	6年	谷内 心音

部門	賞	学校名	学年	氏名
小学生の部	最優秀賞	加賀市立錦城東小学校	4年	打本 智己
	優秀賞	小松市立符津小学校	1年	大野 陽嵩
		七尾市立中島小学校	1年	平石 瑚音
	佳作	加賀市立金明小学校	3年	東谷 珀虎
		加賀市立東谷口小学校	6年	表 勇駕
		金沢市立米丸小学校	2年	加田 來琉
		金沢市立米丸小学校	5年	宮本 奈暖
		宝達志水町立宝達小学校	6年	松田 向日葵
中学生の部	最優秀賞	金沢大学附属中学校	2年	西村 匠太郎
	優秀賞	金沢大学附属中学校	2年	武川 慈英
		宝達志水町立宝達中学校	3年	上本 心華
	佳作	加賀市立橋立中学校	3年	深村 亮太
		川北町立川北中学校	2年	北井 志真
		金沢大学附属中学校	2年	津田 璃來
		金沢大学附属中学校	1年	茅橋 沙弥
		宝達志水町立宝達中学校	3年	片原 美遥
一般の部	最優秀賞	穴水町		松本 大世
	優秀賞	小松市		中田 保子
		金沢市		宮下 あつ子
	佳作	金沢市		穴田 玲一
		穴水町		浦 悠愛
		穴水町		保蔵 千華
		穴水町		七波 真菜